地域おこし協力隊通信

新隊員紹介！

3月1日付で移住定住支援担当の地域おこし協力隊に、七尾有紀さんが着任しました。都内から能代へUターン移住。移住を決心したきっかけや今後の活動について聞きました。

問合せ　人口政策・移住定住推進室　☎74・6767

●きっかけはYouTube

都内で働いているときから、能代には年に数回必ず帰省していました。帰るたびに心も体もリフレッシュできる大切な古里。いつかは必ず戻りたいと思っていました。市の移住定住に関する情報を発信するYouTubeチャンネル「のしろ暮らす」を見たのが移住を決めたきっかけの一つ。魅力いっぱいで「能代すごい」と驚きました。その後、オンラインで相談したり市内での移住定住ツアーに参加したりして、能代の良いところを改めて知り「ここならやっていける」と移住を決心しました。

●経験交えて移住者サポート

今後の活動として、まずは市で実施している移住相談会や移住交流サロンのサポートなどを行う予定です。先日は移住体験ツアーに同行し、私の経験を交えながら皆さんとお話させてもらいました。色々な人の話を聞きながら、できることを考えていきます。将来的には、能代にゲストハウスを作りたいという夢も。市外から来た人も地域の人もゆっくり休める場所を作れたらうれしいです。

移住定住支援 担当　**七尾 有紀** です

プロフィール

- 1970年4月生まれ　・能代市二ツ井町出身
- 能代北高を卒業し上京。さまざまな職種を経て、前職は石材店にて墓石のテキストデザインなどに携わる

広報クイズ

Q1　センバツ高校野球大会の初戦、森岡投手が奪った三振数は？

1. 8個
2. 10個
3. 12個

Q2　きみまちの里フォトコンテスト2022の応募点数は？

1. 33点
2. 66点
3. 99点

すべて正解した人の中から抽選で3人に、木工品をプレゼントします。

応募方法　電子申請やはがき、Eメール、ファクスでクイズの答え・郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号を記入し、広報のしろに対してひと言添えてご応募ください。

あて先　〒016-8501 能代市上町1-3 地域情報課
ファクス 89-1793
Eメール kouhou@city.noshiro.lg.jp

締め切り　4月25日(火)（当日消印有効）

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

電子申請はこちら

読んでみて！ わたしの推し本

北教育事務所　山本出張所
青山 功基 さん

深夜特急 第1便～第3便

著　者：沢木 耕太郎
出版年：1986～92年
出版者：新潮社
市立図書館：所蔵あり

「若き日に旅せずして、老いたる日に何を語るか」。最近出会った言葉です。そこで以前読んだこの本を思い出しました。

●ここがおすすめ！

デリーからロンドンまで乗り合いバスで行くという目的で始めたひとり旅。観光地を巡るのではなく安宿に泊まり、怪しげな小路を歩き、その土地のものを食べ、現地の人々の生活を肌で感じるというスタイルに、「旅とは何か」を考えさせられます。旅が上手でない私でも、バックパッカーとなってユーラシア大陸を旅したような気分になれる、そんな本です。

問合せ　生涯学習・スポーツ振興課　☎73・5285